

(新) 「低炭素・循環・自然共生」地域創生実現プラン策定事業

450百万円(0百万円)

総合環境政策局環境計画課

## 1. 事業の必要性・概要

地域においては新たなエネルギー需給システムの構築等による低炭素地域づくりを追求する動きと併せて、地域資源を活用した環境投資促進、他地域とのネットワーク形成による地域資源循環圏の実現、魅力ある生活・交流空間創造等を通じて雇用の創出や地域活性化を目指そうとする動きが活発化している。

地域において低炭素・循環・自然共生を統合的に達成し、まち・ひと・しごとの創生を図っていくため、地域における当該検討の際に目指すべき地域の将来像とその実現に向けたプラン策定のあり方を示すとともに国の支援策をとりまとめる。

## 2. 事業計画（業務内容）

### (1) 「モデル地域創生プラン」策定事業(350百万円)

20地域程度の地域についてモデル地域創生プランの策定を支援し、低炭素・循環・自然共生地域の創生と地域・経済等活性化を実現する「モデル地域創生プラン」を策定する。

### (2) 評価指標化検討事業(50百万円)

(1)のプランの進捗や目標達成度を分かりやすく示す指標を設定し、プラン実現による成果目標を明確にする。

### (3) 全国プラン策定事業(50百万円)

(1)のプランを地域特性により類型毎に整理し、2050年CO<sub>2</sub>80%削減を前提に、低炭素・循環・自然共生社会の実現に向けて、今後5カ年の支援策をとりまとめる。

## 3. 施策の効果

低炭素な地域エネルギーの導入支援策を構築するとともに、環境対策で地域経済循環を拡大し、地域活性化を実現する。



# 「低炭素・循環・自然共生」地域創生実現プラン策定事業

平成27年度要求額  
450百万円（新規）

## 背景・目的

- 地域においては新たなエネルギー需給システムの構築等による低炭素地域づくりを追求する動きと併せて、地域資源を活用した環境投資促進、他地域とのネットワーク形成による地域資源循環圏の実現、魅力ある生活・交流空間創造等を通じて雇用の創出や地域活性化を目指そうとする動きが活発化している。
- 地域において低炭素・循環・自然共生を統合的に達成し、まち・ひと・しごとの創生を図っていくため、地域における当該検討の際に目指すべき地域の将来像とその実現に向けたプラン策定のあり方を示すとともに国の支援策をとりまとめる。

## 事業概要

### (1) 「モデル地域創生プラン」策定事業(350百万円)

20地域程度の地域についてモデル地域創生プランの策定を支援し、低炭素・循環・自然共生地域の創生と地域・経済等活性化を実現する「モデル地域創生プラン」を策定する。

### (2) 評価指標化検討事業 (50百万円)

(1) のプランの進捗や目標達成度を分かりやすく示す指標を設定し、プラン実現による成果目標を明確にする。

### (3) 全国プラン策定事業 (50百万円)

(1) のプランを地域特性により類型毎に整理し、2050年CO<sub>2</sub>80%削減を前提に、低炭素・循環・自然共生社会の実現に向けて、今後5カ年の支援策をとりまとめる。

## 事業スキーム

委託対象：民間団体  
実施期間：2年間

## 事業目的・概要等

## 【「モデル地域創生プラン」イメージ】

## イメージ

### ● 都市型事業パッケージ



### ● 地方型事業パッケージ



### ● 都市・地方連携型事業パッケージ



## 期待される効果

- 低炭素な地域エネルギーの導入支援策を構築。
- 環境対策で地域経済循環を拡大し、地域活性化を実現。